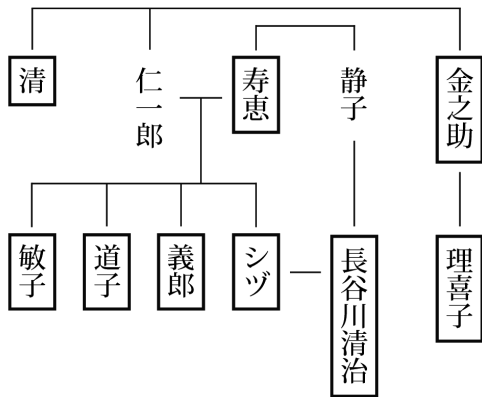


倉崎仁一郎の葬儀

葬儀に参列した遺族



兄金之助 松江中学卒（4期）、母校の英語教師で最初に小泉八雲の文章を教材として使った人物。

弟清 松江中学卒（20期）、軍人（当時陸軍大尉、のち少将）。後に未亡人になった奥さんに倉崎権兵衛直系子孫の当代が養子縁組をして倉崎家の名を継承した。今回の調査で判明。
妻寿恵 仁一郎の三年後に死去。

長女シヅ

シヅの夫長谷川清治（シヅとは母同士が姉妹のいとこ）松江中学卒（28期）。葬儀の時点では釜石製鉄所勤務だったが、同年満鉄の撫順炭鉱に転じ、のち液化石炭（オイルシェール）の開発で恩賜発明賞を受賞。

長男義郎 茨木中学出身。川端の二級上。

次女道子 師範学校。

三女敏子 加藤校長のアルバムの少女が、親族が保管していた敏子の写真と一致。

姪理喜子 兄金之助の長女。



清



寿恵



理喜子



金之助



敏子



道子



義郎



シヅ